

編集室
より

●新医師臨床研修制度が必修化され、3年が経とうとしている。今回の特集テーマである「内科エマージェンシー」

は、その診療・教育の充実が社会のセーフティネットの確保そのものに直結しており、「必修化」の目的のものであるともいえる。

●しかし、さまざまな主訴・症状に対応し、そのなかに潜んでいる重症症例は見逃さないという、外来でのトレーニングは、研修医にとっては貴重な機会であるが、指導医にとっては非常に大きな責任と負荷を負うことを意味している。また、そのようなジェネラルな指導ができる指導医の数も限られている。

●本誌座談会「どうする？ 内科エマージェンシー」では、これに関連して貴重な提言が行われている。

●1つには、卒前臨床教育の充実である。学生のうちから週一度でも、市中病院の救急外来を手伝ったり、見学すればかなり違うのではないか。研修医になってから臨床の「イロハ」を習うのはいかにも非効率的だ。もう1つは、増加している開業医を含めたジェネralist同士の相互協力システムの構築だ。ジェネラルなことはジェネラルな診療をしている医師が教えるのが最も効果的であり、開業医と病院医師が、診療と教育をシェアしていく可能性が、座談会では語られている。

●いずれも即効性があり、実現可能性も高い方法と思われるだけに、今後、具体的な動きにつながっていくことを期待したい。(T)

medicina (vol.44 no.4)

2007年4月10日発行(毎月1回10日発行)

定価2,415円(本体2,300円+税5%)

2007年年ぎめ予約購読料35,540円

(ただし、増刊号を含む。送料弊社負担)

担当：天野、水野、鋤柄、滝沢

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

電話 本誌編集部直通 (03)3817-5717

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

E-mail : medicina@igaku-shoin.co.jp

医学書院ホームページ : <http://www.igaku-shoin.co.jp>

振替口座 00170-9-96693番

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03)3803-3131

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2007, Printed in Japan.

• 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

• JCS (株)日本著作出版権管理システム委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670)の許諾を得てください。